

(様式3)

## 令和3年度 中間評価

学校名 湯梨浜町立東郷小学校

校長名 本田 弘樹 印

### 1. 学校の教育目標

- 特別活動を中心とした「主体的、対話的で深い学び」により「自分の学びを高めようとする」児童の意欲向上の推進と、初年度となるGIGAスクール構想の円滑な始動
- チーム対応による生徒指導力の向上と特別支援教育の充実
- 特色ある「ふるさと教育」の推進

### 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- (1) 学ぶ意欲の向上と確かな学力の向上(学びの力づくり)
- (2) 支え合い高め合う人間関係づくり(豊かな心づくり)
- (3) 健やかな体づくり(健康な体づくり)
- (4) 地域に根ざし開かれた学校づくり
- (5) 業務改善の推進

### 3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	中間評価	課題
(1) 学びの力づくり	B	①特別活動を中心に、全職員が研究授業研究授業を行う →全職員が計画を立てて進め、授業改善に取り組んでいるが、ねらいとしている「表現力・対話力」が育成されているかどうかは今後の検証が必要である。 ②一人一端末を活用し児童の多様な考えを引き出す教師のコーディネート →情報教育主任が中心となり、タブレットの活用に慣れつつある段階である。
(2) 豊かな心づくり	B	①あいさつ運動、児童のボランティア活動の機会を増やした自尊感情の醸成 →ボランティア活動は思うように進んでいない。 ②報連相の徹底、効果的なケース会議・関係者会議 →丁寧に進められている。
(3) 健康な体づくり	B	①「くらしのやくそく」の普及 →思うように進んでいない。(夏休み中の学校保健委員会中止) ②新型コロナウイルス感染症の対応 →柔軟に進めつつある。
(4) 地域に根ざし開かれた学校づくり	B	①学校運営協議会の効果的な運営 →計画的に進めているが、昼間に授業参観をしていただくと全員がそろいにくい面がある。 ②新たな支援ボランティア、「ふるさと教育」の位置づけ →順調に進みつつある。
(5) 業務改善の推進	B	①柔軟な学年経営の取組、②若手を全職員で育成する雰囲気づくり →若手担任も着実に力をつけてきている。 ③校内衛生委員会の実施 →1学期末に行った内容を職員会で確認し、いくつかの業務改善が実現した。